

国道108号花淵山バイパス 「2号トンネル貫通式」のお知らせ ～花淵山バイパスで最後のトンネル貫通です！！～

一般国道108号は、宮城県石巻市から秋田県由利本荘市に至る延長約189kmの主要幹線道路であり、宮城・秋田両県を結ぶネットワークとして、物流や観光の面で重要な役割を担う路線です。

花淵山バイパス（大崎市鳴子温泉古戸前^{ふるとまえ}～同市鳴子温泉鬼首^{おにこうべかしわざばら} 柏木原間の延長6.4km）は、現道隘路^{あいろ}の解消や災害時の迂回路確保等を目的に平成20年度に直轄権限代行として事業化され、平成27年度の供用を目標に事業を進めております。

この度、全部で5本のトンネルのうち、最後の貫通となる2号トンネルの貫通式を、下記のとおり執り行うこととなりましたのでお知らせいたします。

記

- 日時：平成26年8月6日（水） 10時00分より
- 場所：宮城県大崎市鳴子温泉花淵山地内（別添会場案内図参照）
（花淵山バイパス2号トンネル坑内）
- 主催：株式会社 安藤・間 東北支店
- 式典内容：貫通発破、貫通点通り初め、来賓祝辞、鏡開き、鳴子・鬼首^{なるこ おにこうべ}両小学校児童による交流宣言、鬼首太鼓演奏（鬼ノ國心鼓会）披露 ほか
- 花淵山バイパス2号トンネルの概要
 - ①トンネル延長：L=1194m
 - ②施工者：株式会社 安藤・間 東北支店
 - ③掘削工法：NATM（ナトム）工法（発破掘削）
- その他
当日、9時40分頃から報道関係者を対象に事前説明を行いますので、時間までにお集まりください。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、大崎記者クラブ、
秋田県政記者会>

（お問い合わせ先）

■貫通式・施工内容に関すること

株式会社 安藤・間 東北支店

花淵山2号トンネル工事作業所

所長 西川 篤哉^{にしがわ あつや}

TEL 0229-81-1770

■事業に関すること

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

TEL 022-248-4131

副所長 田口 和弘^{たぐち かずひろ}（内線205）

工務第二課長 齋藤 信^{さいとう まこと}（内線411）

国道108号 花瀧山バイパスの整備効果

効果①：安全・安心で快適な交通の確保

- ◆並行する国道108号は、急カーブ・急勾配区間が連続し、事故も多発。
- ◆花瀧山バイパスでは、線形不良・急勾配区間が解消し安全性が向上。



①現道における線形不良箇所



②現道における狭隘区間(冬期)

▲並行現道区間の事故発生状況 (過去10年)

効果②：災害に強い道路の整備

- ◆平成19年2月に地すべり災害が発生、現道が47日間全面通行止め。
- ◆花瀧山バイパスの整備により、防災性が向上します。



▲並行現道区間の災害発生箇所

平成19年2月に発生した地すべり災害の時系列対応一覧

日時	経緯
2月17日	6:00頃崖崩れが発生(崩落土砂:約10m ³ , 被災延長:56m)。8:00より片側交互通行規制
2月17日	法面に亀裂等が確認され、16:00より緊急車両、路線バス等を除き全面通行止め
2月18日	大規模崩落の危険があり12:30より全車両通行止め(鬼首地区420世帯が孤立)
2月19日	崩壊箇所前後に歩行者用通路と階段を設置し、シャトルバスによる輸送開始
2月20日	冬季閉鎖中の県道を除雪の上緊急迂回路として供用
4月3日	仮設道路を設置し、片側交互通行で供用開始
4月5日	仮設道路による全面供用開始



H19.2.17地すべり災害

効果③：アクセス性向上による観光振興

- ◆走行性、防災性が向上することにより、各観光地及び都市間の広域的なアクセス性が向上。(鳴子温泉郷など多くの観光資源を有し、また、鬼首地区へのアクセス性が向上することで、更なる観光振興に期待。)



鳴子温泉▼



▲鳴子峡



▲花瀧山バイパス周辺の観光地点

鳴子温泉郷

鳴子温泉・東鳴子温泉・川渡温泉・中山平温泉・鬼首温泉の5つの温泉地から構成される温泉郷

※()は観光入込客数 (H24) 資料: H24宮城県観光統計